

事業所名

Kid's Club

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

20 日

法人（事業所）理念		（社福）すてつぷは、誰もが人として尊重され、いきいきと輝いて生きていくことができる社会の実現を目指します。中でもkids clubでは、学齢期を過ごす子ども達が『遊び』を通して人とかわりながら、心と体をいっぱい使って成長していけるよう、何よりも子ども達の心を大切にします。									
支援方針		学齢期とは社会文化的な発達課題に多く出会える時期です。子ども達が「人に安心を感じられること」を念頭におき、『人と関わる力』『人と協力する楽しさ』『自分で考え、行動する力』を引きだしながら、子ども達の発達を最大限に伸ばします。									
営業時間		通常活動	13	時	30	分から	16	時	30	分まで	送迎実施の有無 学校と事業所、事業所からご自宅や集合場所への送迎をできる範囲で行います。 緊急時、または学校行事やご家族のニーズに合わせて活動前と活動終了後に延長支援加算で対応させていただきます。
		学校休業日	10	時	0	分から	15	時	30	分まで	
		支援内容									
本人支援	健康・生活	放課後活動は、家庭と学校とつながって、子ども達のいきいきした生活を支えています。Kid's club は、ご家族や先生方としっかりと協力しながら、食事・睡眠・体力などさまざまな成長課題に取り組みます。おやつづくりや長期休みでの昼食づくりでは、好き嫌いのある子も食べられる物がどんどん増えています。 【おやつ作り：たこ焼き・パンケーキ・チョコレートパイ・お好み焼き・フルーツポンチ・ベビーカステラ等 昼食作り：カレーライス・チャーハン・かつ丼・パスタ・ピザ等】									
	運動・感覚	自分の手・足・目・耳…からだ全部を自由に使えるのは、あたりまえではありません。子どもの感覚も一人一人違います。その子の感覚を大切にしながら、からだを使う楽しさを感じられる運動遊びを工夫します。広い公園に出かけたり、夏は庭にプールを作って遊んだり、雨の日でも存分からだを動かせるプレイルームでトランポリンやブランコも楽しんでいます。 【自転車乗り・縄跳び・バスケットボール・野球・サッカー・バトミントン・卓球・川遊び・山登り等】									
	認知・行動	子ども達が遊びながら「どうしよう?」と考えたり、「やってみよう!」と試したり…思考力を鍛えて学ぶ楽しさを感じられるような活動を計画的に行います。一人一人の発達段階に応じた活動を工夫することで、教えられるのではなく自ら考え、学ぶ力を育てます。絵画制作や音楽活動など幅広い活動の中でも毎年取り組んでいるカレンダー制作は、子ども達も楽しみにしています。 【プラバン作り・ストーンアート・アイロンビーズ・カレンダー製作（絵画・数字）・ランタン製作・かるたとり・トランプ等】									
	言語コミュニケーション	コミュニケーションに一番大切な「つたえたい」「わかりたい」という気持ちを丁寧に育みます。言葉によるコミュニケーションも言葉によらないコミュニケーションも両方を大切にし、伝わった時の喜びや相手の気持ちをわかった時の嬉しさを感じられるようにします。人と関わることを楽しめる遊びを通して積極的にコミュニケーションする力を育てます。 【スケジュールカード・カード遊び・絵本・ことば遊び・ごっこ遊び・こどもミーティング(活動をみんなで考えます)・帰りの会の司会・おしゃべり】									
	人間関係社会性	「友達といっしょ」一緒に遊ぶ楽しさを土台として、ルールやマナー、思いやりといった社会で生きる上で大切な力をつけていきます。共感、協調、協働といった関係を遊びながら作ることで自信を持って人と関われるように支援します。 【公共の施設へのお出かけ・バス、電車でお出かけ・共同制作・Kid'sアドベンチャー（宿泊活動）等】									
家族支援		経験豊富なスタッフがいつでも個別相談に対応します。保護者交流会を年に〇回実施しています。お子さんに応じた家庭内支援が必要な場合には訪問支援も行います。				移行支援		高校への進学、就職、日中活動への移行等、生活ステージが変わる時にはスムーズに移行できるように支援会議等を通じて関係機関と事前に情報共有します。			
地域支援・地域連携		担当相談支援事業所はもちろん、必要に応じて在籍している学校や関係機関と支援会議を通じて連携しています。お子さんと関わる全ての大人が同じ方向性でご支援出来るよう協力体制を整えます。				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学齢期の発達について研修を行い、専門性を高めます。</li> <li>・BCP、安全計画に対する見直しと変更について職員間で共有します。</li> <li>・虐待・身体拘束について定期的に全職員で学んでいきます。</li> <li>・職員は外部研修に率先して参加し支援力の向上に努めます。</li> </ul>			
主な行事等		夏祭り・Kid'sアドベンチャー(宿泊活動)・そうめん流し大会・焼きも大会・クリスマス会・誕生日会・避難訓練									

事業所名

Little Kid' s Club

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

1 月

20 日

法人 (事業所) 理念		(社福) すてっぷは、誰もが人として尊重され、いきいきと輝いて生きていくことができる社会の実現を目指します。中でもlittle kids clubでは、人生の始まりである乳幼児期を発達の基礎工事の時期と考え、子ども達の「安心」という土台をしっかりと作ります。					
支援方針		発達に心配を感じたお子さんに早期の段階で『遊び』を通してアプローチする事で、その後の発達を促す事を目指しています。一人一人の発達や特性に合わせて、人とかかわる楽しさや、人から学ぶ楽しさを感じることができるように特にコミュニケーション力を大切に支援します。					
営業時間		9 時 0 分から 14 時 0 分まで	送迎実施の有無		なし ※緊急時にはご自宅と事業所間の送迎を行います。		
		緊急時、またはご家族のニーズに合わせて活動前の朝8時30分、活動終了後の16時30分まで延長支援加算で対応させていただきます。					
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	ご家族と力を合わせて、毎日を笑顔で過ごせる支援を目指します。Little kids club が「安心」できる場所となり、スタッフ全員が「安心」できる人となることでお子さんが興味・関心を広げながら、食事・睡眠・排泄・着脱といった基本的な生活習慣を身につけるよう支援します。					
	運動・感覚	感覚の発達や運動機能の発達は、感じることや動かすことで伸びていきます。感覚の過敏さがあったり、自分から遊べないお子さんも発達に合わせたおもちゃを選んだり、スタッフが一緒に楽しくからだを動かせる遊びをすることでバランスの良い発達ができるよう支援します。自然に接する時間もたくさん作り、室内でもリズムや描画などを取り入れて豊かな創造的遊びを広げます。					
	認知・行動	「安心」の土台がしっかりできたお子さんは、どんどん探検行動ができるようになります。「なぜ?」「なに?」「どうして?」といった気持ちを大切に育てながら、自分で考えたり、自分で選ぶ経験をかさねるように支援します。Little kids club は、どのお子さんも持っている力を最大限に発揮できる環境を作ります。					
	言語 コミュニケーション	お子さんの言葉や表情、行動から本当の思いを汲み取り「人に伝わる安心感」が持てるよう支援します。スタッフは、笑顔とアイコンタクトを忘れずにお子さんが発信した気持ちをしっかりとキャッチして、伝わったことをお子さんに返します。この丁寧なやりとりが、コミュニケーションの基礎となり、言葉のキャッチボールとなったり、人から「学ぶ」力になります。					
	人間関係 社会性	安心できる環境で、お子さんの発達に合わせた遊びの中で、一人から二人、大人との関係から子ども同士の関係へ、無理なく社会を広げる支援をします。時には個別に関り、時には少人数で遊び、友達とかかわるルールやマナーも覚えながら、「人とかかわる楽しさ」を知るための活動を提供します。					
家族支援		・定期的な面談を通してお子さんの発達段階を一緒に捉え、子育てを楽しむ事が出来るようサポートします。 ・日ごろの生活の中での「困った時は相談できる」という環境を整えます。 ・おしゃべり会 (お母さま懇談会) を開催し、お母様同士おしゃべりすることで心がほっとして子育てが楽しくなる時間を共有します。 ・ご家族どなたでも面談をお受けし、皆でお子さんをすこやかに育てて行くお手伝いをします。		移行支援		・こども園や保育所等、又は就学に向けて関係機関と連携し、お子さんやご家族が安心して新しい環境に進む事が出来るようお手伝いします。 ・その際に成長したこと、ご本人へのアプローチの仕方をお伝えし、お子さんの支援が継続的に保証されるお手伝いをします。	
地域支援・地域連携		・連絡ノートを活用し毎日の様子をご家族と共有し成長を喜べる様ご支援します。 ・併用先のこども園や保育園と情報共有をし、お子さんに関わる関係機関が同じ方向性でご支援出来るよう協力体制を整えます。		職員の質の向上		・職員が早期発達に必要なスキルを学び、お子さんの最善の利益に配慮して「人に安心を感じる支援」を届けられるよう研修します。 ・BCP、安全計画に対する見直しと変更について職員間で共有します。 ・虐待・身体拘束について定期的に全職員で学んでいきます。 ・職員は外部研修に率先して参加し支援の向上に努めます。	
主な行事等		・季節の製作・お買い物体験・リンゴ狩り・クリスマス会・誕生日会・お別れ遠足・卒園式・避難訓練					